

補助事業番号 19-1-119

補助事業名 平成19年度 日本オリンピック委員会が行う

スポーツ競技力の向上補助事業

補助事業者名 財団法人 日本オリンピック委員会

## 1. 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

オリンピック憲章に基づく国内オリンピック委員会として、オリンピックの理念に則り、オリンピックムーブメントを推進する。また、オリンピック競技大会等国際総合競技大会に選手団を派遣することにより、スポーツを通じて国際友好親善に図るとともに、我が国スポーツ選手の育成強化を図り、もって公益の増進に寄与することを目的とする。

### (2) 実施内容

スポーツを通じた国際平和に寄与するオリンピックムーブメントの推進並びに、スポーツ選手の育成強化を図るという目的を達成するため、広報出版情報事業、第24回ユニバーシアード競技大会選手団派遣事業、オリンピックデー記念事業、オリンピックムーブメント推進ツール作成事業を展開した。

#### ア. 広報出版情報事業

ホームページを広報ツールのメインと位置付け、毎週、内容を更新、オリンピックムーブメント、選手強化事業、オリンピック競技大会招致活動、スポーツと環境保全活動等に対する本会の取り組みを紹介するとともに、平成19年8月にタイ・バンコクで開催された第24回ユニバーシアード競技大会に派遣した日本代表選手団の成績等に関する情報、各種国際総合競技大会に関する情報の提供を行う等広報活動を展開した。また、機関誌「オリンピアン」春号、夏号10,200部、秋号、冬号10,000部をそれぞれ発行、全国のスポーツ団体等関係機関及び高等学校等へ無償にて配布、オリンピックムーブメントの推進を図った。

#### イ. 第24回ユニバーシアード競技大会選手団派遣事業

日本代表選手団を派遣するにあたり、公式服装の調整及び調達、渡航業務、ハンドブック等印刷物の作成等に関する取扱い業者の選定を取り進める等の手続を実施。公式服装・式典用シューズの調整についてアシックスと、スーツケースの調達では松崎と、渡航業務に関しては西武トラベルと、印刷物の作成に際してはホクエツ印刷とそれぞれ契約を締結した。また、早田卓次団長を始めとした本部役員を決定するとともに、日本代表選手団編成方針を定め、選手279名、役員120名、合計399名からなる日本代表選手団を編成し派遣、第24回ユニバーシアード競技大会に参加した。日本代表選手団は15競技161種目に出場し、金メダル19個、銀メダル15個、銅メダル22個を獲得した。

#### ウ. オリンピックデー記念事業

近代オリンピックの復興とその主催者である国際オリンピック委員会(IOC)の創設が決議された1894年6月23日はオリンピックデーと位置付けられ、世界的にオリンピックムーブメントを普及啓発する事業が展開されている。日本国内においては一般市民がオリンピアンと共に参加するジョギング等を中心としたプログラムを全国10会場で開催するとともに、オリンピックの映像とオーケストラによるクラシック音楽を融合させたオリンピックコンサートを開催しオリンピックムーブメントの推進を図った。

##### オリンピックデーラン

大阪大会	5月13日	長居陸上競技場	13,800名
喜多方大会	7月15日	押切川公園スポーツ広場	819名
岐阜大会	8月4日	岐阜メモリアルセンター	1,871名
鳥取大会	9月2日	県立布施総合運動公園	1,040名
青森大会	9月9日	新青森総合運動公園	1,271名
士別大会	9月30日	士別市陸上競技場	1,521名

オリンピックフェスティバル 10月8日 駒沢オリンピック公園 15,435名

ひたちなか大会 10月21日 ひたちなか市総合運動公園 1,960名

神戸大会 11月4日 神戸市総合運動公園 1,591名

長野大会 11月11日 南長野運動公園 1,842名

愛媛大会 1月13日 四国中央市土居ふるさと広場 2,410名

スノーラン山形大会 3月23日 大蔵村肘折湯の台スキー場 1,114名

オリンピックコンサート 6月17日 NHKホール 2,818名

#### エ. オリンピックムーブメント推進ツール作成事業

オリンピックの基本理念、本会の諸活動等を掲載したパンフレット55,000部及び、カレンダー5,000部を作成し、広く一般に配布することで更にオリンピックムーブメントの推進を図った。

## 2. 予想される事業実施効果

### ア. 広報出版情報事業

JOCホームページの更新と機関誌「オリンピアン」の発行による新しい情報の提供により即座に国民の需要に応じることが出来るとともに、スポーツを通じて世界平和に貢献するオリンピックムーブメントがより一層推進されるものと期待できる。

### イ. 第24回ユニバーシアード競技大会選手団派遣事業

本大会に出場した選手の多くが2008年に中国・北京市で開催される第29回オリンピック競技大会、2012年にイギリス・ロンドン市で開催される第30回オリ

ンピック競技大会等を始めとした国際大会の日本代表選手として出場することが期待される。

ウ. オリンピックデー記念事業

オリンピックデーラン大会、オリンピックコンサート等を通してスポーツ、オリンピックを身近に親しむに良い機会を更に提供することで、スポーツを通じて世界平和に貢献するオリンピックムーブメントがより一層推進されるものと期待できる。

エ. オリンピックムーブメント推進ツール作成事業

様々な機会を利用して、オリンピックの基本理念、本会の取り組んでいる諸活動を広く紹介することで、更にスポーツの持つ素晴らしさ、オリンピックの意義を伝え、オリンピックムーブメントを推進することが期待できる。

3. 本事業により作成した印刷物等

ア. 広報出版情報事業

機関誌「オリンピアン」 10,000部×2回, 10,200部×2回

(都道府県体育協会・教育委員会, 全国高等学校, 関係諸団体等)

イ. 第24回ユニバーシアード競技大会選手団派遣事業

ハンドブック・名簿(和文) 1,600部(関係競技団体, 選手団, 大会関係者等)

ハンドブック・名簿(英文) 200部(海外国内オリンピック委員会, メディア)

ウ. オリンピックムーブメント推進ツール作成事業

パンフレット 55,000部

(オリンピックデーラン, オリンピックコンサート参加者等)

カレンダー 5,000部(関係競技団体, オリンピック強化指定選手等)

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名: 財団法人日本オリンピック委員会 (ニホンオリンピックイイカイ)

住所: 150-8050

東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館

代表者: 会長 竹田 恒和(タケダ ツネカズ)

担当部署: 総務部(ソウムブ)

担当者名: 部長代理 伊藤 弘一(イトウ コウイチ)

電話番号: 03-3481-2233

F A X : 03-3481-0977

E - mail : k-ito@joc.or.jp

U R L : <http://www.joc.or.jp>